## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ)

e・ワーク

(I) 労働時間										
前年度 ( 令和元年度)	_							_		
雇用契約を締結していた全ての利用 者における延べ労働時間 48,501	時間	雇用契約を締結していた延べ 利用者数	8, 171	,	利用者の 労働時間数		5.94	時間		
		(Ⅱ)生産汗	<b>手動</b>			•				
会計期間( 4月~ 3月) 前々年度( 平成30年度)										
生産活動収入から経費を 除いた額	m	利用者に支払った賃金総 額	37, 617, 501	Ħ	収支	<b>A</b>	37, 554, 818	Ħ		
前年度 ( 令和元年度)	<b>⊣</b> ∵			<b>⊣</b> ∵				<b></b> '''		
生産活動収入から経費を 除いた額 46,541,567	円	利用者に支払った賃金総 額	37, 977, 631	円	収支		8, 563, 936	円		
(III) 多様な働き方										
前年度(2年度)における実績 (全体表「(皿) 多様な働き方」	の各項目に	おいて「就業規則等で定めてお	り、前年度の実績がある」と通	択した場合に	こ実績を記載	i)				
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用	者を職員として登用する	制度	③在字	勤務に係る	- る労働条件及	75服務損律			
○ 台社・咨抜取得 は空の母は知将		として登用した人数			勤務を行		C III A STATE   T	名		
に関する制度を活用した人数 0名	⊚うち	1名は雇用継続期間が6月に								
※取得を進めた免許等:		1名は前年度末日まで雇用継		※実施し	た期間:	月且~.				
		した日 年 月	就業時間(在宅勤務) 時 分~時分							
刺皮の活用内谷:	到務) 就業	形態: 時間: 時 分~ 昨	職務内容:							
	職務									
④フレックスタイム制に係る労働条件       ⑤短時間勤務に係る労働条件         ◎フレックスタイム制を活用した人数       0 名         ◎短時間勤務に従事した人数       名					<ul><li>⑥時差出勤制度に係る労働条件</li><li>◎時差出勤制度を活用した人数</li><li>4 名</li></ul>					
●フレフノスティム前を沿出した人数 0 石	⊕ vari	同動物に促争した人数		◎时左	山刧叩及		. <del>3</del> X			
*実施した期間: 月 日~ 月 日	※実施	した期間: 月 日~ 丿	※実施した期間:4月1日~3月31日							
就業時間(コアタイム): 時 分~ 時 分	就業	時間(短時間): 時 分~	就業時間(早出の場合): 8時00分~17時00分							
職務内容:	職務	内容:	就業時間(遅出の場合): 9時00分~16時30分							
			職務内容:収集作業							
②有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度  ②時間単位取得を活用した人数 0.名  ③計画的付与制度を活用した人数 36.名  ※取得した制度 有絵休暇の時間単位取得 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	◎傷症 ※取得 取得 就業師	休暇等の取得に関する事  休暇等を取得した人数  した内容: 第2胸椎圧迫  した期間: R2.3月1日 ~  時間: 9時00~16時30分  大容: 選別作業員	(※) 当該	制度等を活	用した任意の1	名の実績を記載				
(Ⅳ) 支援力向上										
前年度(2年度)における実績( <u>全体表「(IV) 支援カ向上」の</u>	各項目の取	組ありとした場合に実績を記載	)							
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会  ◎研修計画を策定している  ◎研修実施回数 外部 0回/内部 11回  対象職員数 12 人  うち研修受講者数 12 人  ※研修名 虐待防止について  研修議師 山本 幸雄  実施日・受講者数 7 月 11 日 9 人	②研修、学会等又は学会誌等において発表  ○研修、学会等又は学会誌等において			③視察・実習の実施又は受け入れ  ③先達的事業者の視察・実習の実施している  ④他の事業所の視察・実習を受け入れている  ※先進的事業者名 ※年金 実施日/参加者数 7月15日 3人  ※他の事業所名 もみの木相談支援事業所 実施日/参加者数 10月28日 4人						
④販路拡大の商談会等への参加  ◎販路拡大の商談会等への参加回数	◎職員 ◎当該	の人事評価制度 の人事評価制度を整備し 人事評価制度を周知して 価制度の制定日	いる	<ul><li>◎ピア†</li><li>◎当該t</li></ul>	<b>サポータ-</b> ナポーター ピアサポー 講してい	を配置してい ターは「障害	る 者ピアサボート研修」			
** 簡潔	人事評 うち昇	一間度の耐た日  価制度の対象職員数  給:昇格を行った者  事評価制度の周知方法	※配置期 就業問	開月	月~ 月	<u> </u>				
⑦第三者評価 ◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている	◎ I S 規格	機準化規格が定めた規格 のが制定したマネジメン 等の認証等を受けている	<u></u>							
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		を受けた日 月 等の内容		(※)実績	のうち1事	列を記載				